

『おおいしだめとんとむがすあつたけど』②6

ねこのたたり

むがす、あるどころさお寺があつたけど。そのお寺さ、おさよという下女と一匹のねこがいただけ。

おさよは和尚さんから、毎晩寝る前に、囲炉裏にかけである鉄瓶をおろしてがら寝るようにいつつけられていただけ。おさよは言われた通り、毎晩寝る前に鉄瓶をおろしてから寝たんだ。ところが、朝起きてみっと鉄瓶は囲炉裏にかがっていただけ。ほれが毎日続くさげ、おさよは和尚さんにいつもごしゃがってばかりいだけ。不思議に思つたおさよは、皆が寝静まつてから、そつと囲炉裏をのぞいてみたら、ねこが踊りを踊りながら、そつと鉄瓶を囲炉裏さかげでいたんだけど。

次の朝、和尚さんからまたごしゃがつたおさよは、「わたしではないつす。夜中にねこが鉄瓶をかけたのを見だつす。」

と言うと、ねこがおつかない顔をしておさよをにらみつけたんだけど。おさよはおつかなくなつて、夜にねこが悪さされるどおもたんだ。

夜、おさよは布団を敷いたものの、そこには寝ないで別な部屋に寝ただけ。そして、夜中にそつと自分の部屋をのぞいて見たら、ねこが出刃包丁を口にくわえ、梁の上に登つていき、包丁をくわえたまま、おさよの布団めがけて跳ねてきたんだ。ところが、おさよが寝ていねけがら、反対に自分に刺さつてねこは死んでしまつたんだ。おさよは死んだねこを最上川

に捨てたけど。

そして、しばらくたつたある日、おさよが最上川に洗濯にいったら、川のふぶりにきゅうりが一本なつていただけ。

「なえだて、こたなどごさ、きゅうりなのなつていだやあ。」とつて食うべとおもたげんとん不思議に思て、きゅうりの根元を掘つてみたら、捨てたねこが埋まつていただけ。

かえすば食つたら殺されるどごだけ。ねこのたたりは恐ろしいもんだ。

どんびんすかんこ さるまなぐ



○出典 『大石田のとんとむがす』

(大石田とんとむがすの会編集・発行、二〇一九年)

町内で昔語り活動を行っている大石田とんとむがすの会によるお話です。
『大石田のとんとむがす』は町立図書館や町内の各小中学校図書館などに所蔵していますので、ぜひお手にとってご覧ください。



町の人口 令和5年2月1日現在

世帯数	2,245戸	(±0)
総人口	6,314人	(-8)
男	3,140人	(±0)
女	3,174人	(-8)
(1月中の異動)		
出生	3人	転入 12人
死亡	12人	転出 11人

※この人数は外国人も含めたものです。

防災放送の内容を 電話で確認できます

防災放送が聞き取りにくい、放送内容を確認したい等のご意見をいただき、町では防災放送確認ダイヤルサービスを開始しました。

このダイヤルは定時(夕方6時のメロディ等)放送を含め、直近の放送から8時間以内の内容を順次聞くことができます。

確認ダイヤル: 0237-48-8444

■総務課総務グループ Tel.35-2111 (内線218)

大石田町公式アカウント開設

LINEはじめました

防災情報などを
受け取ることができます。

**友だち登録を
お願いします!**



登録方法

右の二次元コードを読み
取って友だちに追加して
ください。



大石田町公式LINE